

発行所
石川県保険医協会
 〒920 金沢市尾張町1丁目9番11号
 尾張町レジデンス2F
 電話 (076) 222-5373番
 FAX (076) 231-5156番
 発行人 高松弘明
 印刷所 ソノダ印刷株式会社
 購読料 1年間 5,000円(千共)
 (※会員の購読料は会費に含まれます)

石川保険医新聞

残暑お見舞い
 申し上げます

本紙は、未入会の先生にも
 送付させていただきました。



ストリーキング 軍艦島は 夏盛る

としお

僕は浜太郎

高橋 三郎

海辺から離れたところに三脚を据え、これにカメラの本体より重い望遠レンズの付いたカメラを取り付けた。見付島(軍艦島)を背景に、バラソルの下で海水浴を楽しむ人々を中景に入れ、構図を決めていたとき、突然坊やが右側から近景の中に飛び込んできた。この瞬間を撮った写真がこの一枚だった。

軍艦島の見える広い浜辺
 真っ裸で駆けまわる坊や
 海と島と浜の自然の中で
 微笑ましくさせた坊やに
 浜太郎と呼びたくなった

(北陸中日写真協会会員、石川詩人协会会员)

●写真 高橋 三郎 (金沢市・耳鼻咽喉科) / ●俳句 栗野 利雄 (金沢市・内科)

— 上記写真は、今年度保団連写真展において特選に選ばれた作品です。 —

医心凡語

こんなことを書く
 と異論が出るのは
 分かってはいるが、
 この稿はコラムで
 あって論説ではない
 から、個人的意見
 として許してもらいたい。

七月、連日マスコミを
 賑わしていたのが神戸の
 小学生殺害事件である。目
 を覆う凶悪犯罪であるが、

『フォーカス』と『週刊新
 潮』が容疑者の中学生の顔
 写真を掲載して日本中が大
 騒ぎになった。

間髪を入れず法相が少年
 法違反だとして回収勧告を
 出した。警察取り調べの経
 過から真犯人に間違いな
 いと思うが、加害者少年の
 人権侵害だと言う。

ちよっと待って！ それ
 なら被害者として度々新聞
 紙上に飾られる淳君や彩花
 ちゃんの遺影についてはど
 うなんだ。殺されてしまっ
 たこの子たちは「失人権」
 として無視してよいのか。

そのたびに哀れみをかけら
 れるだけのご両親の気持ち
 など考えもしないのか。
 某テレビ局が行った容疑
 者と同世代のアンケートで
 も、犯人の人権保護につい
 ては賛否半々だった倫理問
 題に、国家権力が早々に介
 入するのはいかになものか。

関連して思うことは、こ
 の事件も究極の「いじめ」
 だが、従来いじめられた側
 の報道が詳細なのに反して、
 いじめた側の情報が常にほ
 とんど無いのはおかしい。

いじめ対策は、世論が加
 害者を徹底的に追及するこ
 とこそ肝心なのにと、私は
 日頃から思っている。

七月の理事会は、相変わらず医療保険制度改革をめぐる動きが議題の中心である。結果的には期待した成果を得ることはできなかったが、この間の協会の様々な取り組みは今後の糧になるものだとする。この間の総括である。なお、協会の一連の運動や取り組みに関しては、本紙七月号に掲載されている。ぜひ、ご一読いただきたい。また、「改正」に対する説明会を八月二十四日に開催することも決定した。

第7回理事会 『福祉マップ』の改訂作業進む

(7月1日・11人出席)

まずまず保険診療に対する経済的査定が横行すると思われる。医学的見地から許容できないことが、歯科部からは、訪問診療からさらに一歩踏み出して、障害者歯科の診療応需の取り組みが報告され、今後の期待大である。レセコンのアンケートは、会員からの回答数が予想をはるかに上回り、関心の高さがうかがえ、報告集の作成が決まった。「福祉マップ」の作成も順調で、お馴染みイカ釣りも予定人数が集まった。

(大平 記)

7月度 理事会点描

健康保険法の「改悪」が決まったため、さっそく保連連の「改定健康保険法説明会」が、八月旧盆中に東京で開催される。協会講師団の先生方は夏休み返上で出席。八月二十四日(日)には、金沢都ホテルにおいて協会主催の説明会を開催することになった。暑い中、ご苦労様です。

第8回理事会 お盆返上で改定健保対策

(7月15日・9人出席)

ケート調査は反響が大きく、会員の関心の深さが察せられた。会員から何が期待されているか。第十一回の施設見学会、千木の里ケアハウスの見学報告。保険医新聞(二百五十一〜二百五十二号)の美しい合本が製本されて出版された。「病院マップ」の一九九七年度版が印刷に回り、例年通り八月上旬には会員の手に届く。

(井沢 記)

県社保協第二回定期総会 記念講演

多岐にわたる論点から、 『社会保障の原則と理念、実際』

医療保険抜本改革、介護保険制度創設、年金改革等々、今後予定されている「社会保障構造改革」に対して、社会保障の権利を擁護する立場からどう立ち向かっていくかというのを考える際に、「社会と保障とは何か」という根本的な問いかけを深めることの重要性はいくまでもない。

六月二十一日、金沢市高岡町の松ヶ枝福祉館において石川県社会保障推進協議会の第二回定期総会が開催され、第一部で、真田是講師(前立命館大学副学長)による「社会保障の原則と理念、実際」と題した記念講演が開催された。以下、特に印象に残った論点を二つほど紹介したい。

一つ目の論点は、一九九五年に社会保障制度審議会が出した勧告「社会保障体制の再構築」である。この勧告について、今まで政府にとっていわば「アキレス腱」であった社会保障の理念・原則を積極的に提起しており注目される、とした

一九九七年度版『病院マップ』発刊

今年度版『病院マップ』ができました。本紙と一緒に送ります。ご意見などありましたら協会までご連絡下さい。



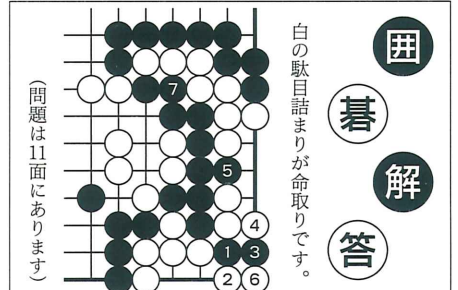
講師の真田 是 前立命館大学副学長

うえて、特に、社会保障の理念を「みんなのためにみんなのでつくり、みんなを支えていくもの」としていることについて、厳しく批判する。すなわち、この連帯概念の強調は七十年代の臨調行革路線にはじまる「自己負担増と国庫負担減」政策を正当化するものであり、社会保障における国家責任を「社会保障制度の管理・統制の最終責任」に矮小化するものだ、と論難するのである。「生存権保障の最終的責任主体としての国家」という理解を今こそ確認しなければならぬ。

もう一つは、社会保障・社会福祉の権利についてである。まず、次のように整理する。自由と平等を實質的に担保する生存権という権利は、資本主義における不自由の進行の中から生まれる歴史、社会保障構造改革

『石川保険医新聞』の合本ができました。本紙第二五一号(一九九三年十二月十五日号)から第三〇〇号(一九九七年六月十五日号)までの合本ができました。希望者に、一冊二千元でお送りします。

- ①面七のまがいの巻
②海の家前のバケツ
③左の黄(す)の子
④物見台の上の椅子
⑤ポートのへ先
⑥サーフィン
⑦左下の波



命を守る——人権・医療・震災 第12回 保団連医療研究集会

●1997年11月22日(土) ~23日(日)
●兵庫県神戸市・神戸国際会議場
演題募集中 応募締切 8月30日
各協会を通じてご応募ください

第12回保団連医療研究集会では8つの分科会とポスターセッションを開催します。医師・歯科医師、コメディカル、デンタルスタッフ、また地域での日常の保健・医療・福祉の取り組みなどを通じて連携の深い保健婦、ホームヘルパーなど多岐の職種から多数の方々の演題発表を期待します。

- 第1分科会 「在宅ケアのとりくみ——各科・各分野とのネットワークの工夫」
- 第2分科会 「内科・日常診療の研究」
- 第3分科会 「歯科・日常診療の研究」
- 第4分科会 「医療における連携(病診、診診、医科・歯科、保健・福祉、等)」
- 第5分科会 「医学史、医療運動史」
- 第6分科会 「震災・災害医療とボランティア」
- 第7分科会 「環境破壊・公害対策」
- 第8分科会 「日常診療におけるパソコンの活用」
- ポスターセッション

患者会は 今

社日本糖尿病協会 石川県支部 会員の交流・親睦と 福祉の増進のために

社日本糖尿病協会石川県支部理事長
堀中 光治



忍中寺前にある
堀中氏の自宅(兼)店舗(兼)事務所前にて

私たちの(社)日本糖尿病協会石川県支部は、「糖尿病並びにその治療、予防に関する知識の普及、啓蒙を図る」ことを目的にした全国組織の一支部です。わが支部ではそのほかに「会員の交流・親睦と福祉の増進を図る」ことを追加した目的として持っています。

一九七一年九月に発足して二十六年間の年月を数え、この間、会員六十四人を出発したものが約千人の大所帯になりました。

支部の構成員は糖尿病患者、または予備軍とその家族、そして糖尿病の治療にあたっておられる医療関係者の方などです。会員として

①病院で組織された患者会所属の団体会員、②個人的

「あすなる会」、城北病院「みのり会」、健生病院「ゆりの会」、北陸病院「泉寿会」、辰口芳珠記念病院「百寿会」、寺井病院「青空会」の七つがあります。そのほかに特異な存在の「つばさの会」があります。ヤングのIDDMを中心にしたグループで、全国にまたがる会員を持ち、就職、結婚、育児など人生の悩みを語り、ぶつけ合いながら、ユニークな会誌を発刊しています。弱者切り捨ての風潮の中、何かと偏見なく暖かく彼らを迎え入れてくれる社会にできればと願っています。

個人会員には、かつて患者会所属だったが消滅したり、通院している所に患者会がない人や、糖尿病を専門的に治療されておられる

先生方、栄養士さんをはじめとするコ・メディカルの方々がいます。各患者会は、独自に講演会、料理教室、運動会、歩行会、親睦研修旅行などを開催し、糖尿病治療に最も重要な自己管理の育成を目標として活動しています。支部全体の企画、運営は、中田会長を筆頭とした患者役員二十三人が中心となっていますが、そのほかに医師二十二人、栄養士、看護師七人にアドバイスや、後押しのために役員に加わっていただいています。

広めたい全国 糖尿病週間

支部活動の最大イベントは、十一月に実施される全国糖尿病週間の集いであります。もちろん、医療スタッフのご協力がなければ実施できないことでもあります。昨年は宇出津、七尾、津幡、金沢、鶴来、能美、小松地区の六地区で実施しましたが、今後、羽咋や加賀地区でも実施できればと願っています。その内容は医療栄養相談、講演、自己血糖・体脂肪・血流測定、眼底写

真、足の診断、試食会、患者会活動展、体験談交流等々と会場ごとに多彩です。そのほか、運動療法を兼ねて親睦・交流を目的とした、グラントゴルフ大会を年二回と、あすなる会が主催する運動会への参加、また、小児サマーキャンプには、つばさの会会員が中心になってお手伝いをしたりしています。また、曲がりなりにも年二回の支部だよりを発刊しています。

今後の課題が山積してきますので、何かの機会があればご相談させていただきます。新聞に支部の紹介をさせていただいただけでも、心から喜び感謝致しております。

このコーナーの原稿を募集しています

シリーズ「患者会は今」を 新設しました。

本紙シリーズ「障害を持つ人たちの施設」では、これまで「施設」以外にも患者会や親の会にもご登場いただきました。「障害」を広くとらえ、「ハンディキャップを持つ人」という趣旨で続けていたのですが、読者からの「分けた方が分かりやすい」というご意見を頂戴し、新たに「患者会は今」のシリーズをつくりました。「障害を持つ人たちの施設」同様、ご愛読いただければ幸いです。(編集部)



全国糖尿病週間の健康診断

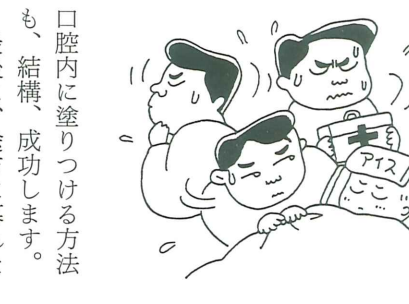
全国糖尿病週間の健康診断

ちょっと聞いて (その28)

薬ぎらい対策

村田 明聰(杉浦クリニック勤務)

乳幼児への薬物の投与に際しては、ドラッグコンプライアンスに配慮する必要があります。なかでも投与される剤形は、コンプライアンスに大きな影響を与えます。一般的には、乳児では水剤、幼児では散剤というのが原則でしょうか。しかし、年齢だけでは論ずること



改定健康保険法説明会

開催のご案内

記

- と き 8月24日(日) 午前10時～正午
- と ころ 金沢都ホテル 5階「加賀の間」(JPR金沢駅正面 076-261-2121)
- 講 師 保険医協会講師団
- テキスト 「健康保険法改定のポイント」(保団連発行)
- 参加費 1人無料、2人目から1,000円(テキスト代込み)
- 参加対象 会員医療機関
- 申込み 下記まで医療機関名と人数をご連絡下さい。(定員400人、先着順です)

〈主催〉 石川県保険医協会
電話 076-222-5373
FAX 076-231-5156

〇〇〇〇 日常診療におけるあんなこと・こんなこと 〇〇〇〇

会員投稿

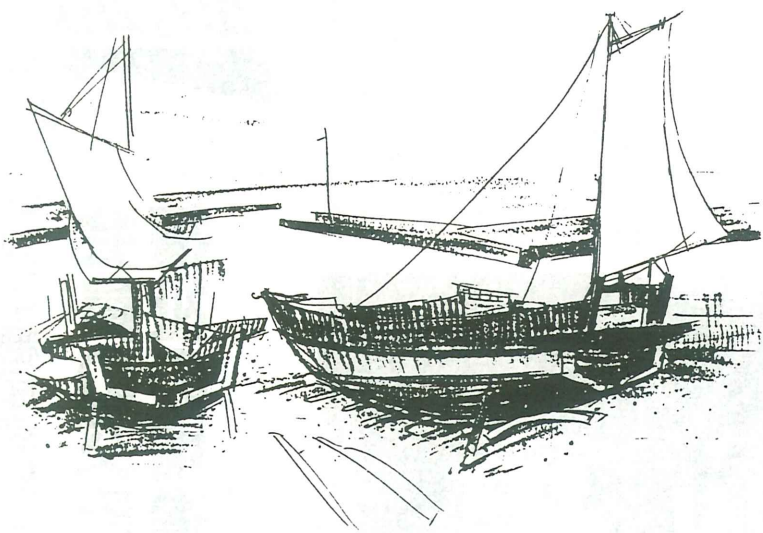
山の旅五題

小森 弘 (金沢市)

立山連峰の別山の尾根は広い。ガラガラ道を歩いて

難なく捕まえた。当時は天

山小屋の朝は早い。お客



イラスト/安藤良一

放射線状に後光を放出し、

ここでバスに乗って金沢へ

方、私が外出から帰ってく

されて道路に散らばったも

ら結果的に厚生省にとつて

都合の良いシステムを作ら

会員投稿

猛犬

大石 博司 (金沢市)

わが家の隣に猛犬が引つ

レンに合わせても遠吠えす

毎年増え続ける医師、歯

くだらうが、打診、触診、

方式のみでなく、記述式も

う言い方があるのである

会員投稿

医学教育に思う

S 生

この数年(?)前より、医

最近になってようやくこの

した後も種々な病院で訓練

また、「京都へ行ったら

会員投稿

ソウルでのふとしたきっかけから

川西 徹郎 (金沢市)

私はソウルで道に迷って

「負けたな」と思った。

B型肝炎ウイルスの四種

まず、聴診器が使えない

という信じられない事実が

買った「朝鮮語四週間」が

韓語の勉強がとて面白い



稿 厚生省の指導も一因

原 和人 (寺井病院副院長)

薬害エイズやヒト乾燥膜によるヤコブ病感染など、厚生省による薬事行政の失態が相次いでいる。先ほど、厚生省により高カロリー輸液 (IVH) に際しビタミンB1投与に関する緊急安全情報が出された。六月二十四日のマスコミ各紙は、ビタミンB1を投与せずに七人中で四十一人が死亡したことを報じている。それによれば、厚生省は再三アシドシスによる医薬品安全情報を出して注意を呼びかけてきたが改善されず、今回の緊急安全情報となったという。

以前よりIVH経過中にビタミンB1不足による重篤な代謝性アシドシスをきたすことが知られており、私も一九九一年にそのような症例を経験し、研究会に報告したことがある。少し専門的な話になるが、IVHは高濃度のブドウ糖の投与を行う輸液方法である。ブドウ糖が代謝されるためにはビタミンB1が必要であるが、ビタミンB1が不足すると正常な経路で代謝されず、乳酸の産生と蓄積をきたし、脚気はビタミンB1不足で有名であるが、日本人の栄養状態の改善とともに過去の病気となっていた。それが、医学の発展

に伴い、全く経口摂取ができない患者でもIVHという輸液方法により長期の栄養管理ができるようになり、再び、ビタミン不足や亜鉛などの微量元素の不足が注目されてきた。

厚生省は一九九〇年九月にIVH中にアシドシスをきたす症例があることを指摘し、注意を喚起した。翌年十一月には緊急安全情報を出し、その原因の一つとしてビタミンB1が投与されていない例があると指摘した。一九九三年五月には、ビタミンB1の経口摂取が不能または不十分な場合、患者の糖代謝を円滑に行うためにビタミンB1を補給することという適用上の注意を加えた。そして今回のIVH施行中には必ず必要量のビタミンB1を投与することという警報になったわけである。

このような度重なる注意や警告にもかかわらず、IVH施行中にビタミンB1欠乏症による死亡例が後をたななかった理由はなぜであらうか。私は一九九二年四月一日から実施された診療報酬改定に大きな要因があると考えている。一九九二年の診療報酬改定は、ビタミン剤が漫然と使用されているとして、ビタミン剤の使用制限が行われた。具体

的に適応病名を厳密にし、食事を出している患者においては、『患者の疾患又は病状の原因がビタミンの欠乏または代謝障害であることが明らかであり、かつ食事からではビタミンの摂取が不十分である場合』とされたのである。

このビタミン剤の使用制限は臨床の場で大きな混乱をもたらした。ビタミン剤を使う使われない患者とのトラブルも発生した。その後の点数を運用する場合の疑義解釈においても、どのような場合にビタミン剤が使用できるのかという質問が多くの医師から寄せられた。IVHは、経口からの摂取が全く不能か不十分な場合に実施されるが、食事を出している場合には、五分粥程度までは、レセプトに注記をすれば認められるという解釈が出された。そしてその後、普通食を出しているIVH施行中の患者のレセプトで、ビタミン剤が査定されるという事態が起こったのである。

養士が工夫した普通食を出し、徐々に食事摂取量も増加していた。しかし感冒様症状を契機として急速な代謝性アシドシスと心不全をきたし、ビタミンB1の投与にて一命をとりとめた。経口摂取が一定程度できていると判断し、ビタミン剤の投与は行っていないが原因であった。患者の病態を十分把握していなかったという責任は感じているが、もともと厚生省の治療方針に忠実に従っていたのである。

私は、一九九二年以降のIVH中のビタミンB1欠乏症の症例の中に、このような食事の提供を行っていた症例が多く含まれていたのではないかと危惧をする。特に、癌の末期の患者でIVHを施行する場合、できるだけ患者の要望にそって経口摂取をすすめるということ、食事を出している症例が多い。このような場合に、保険診療上の問題からビタミン剤を投与していない症例が含まれていたのではないだろうか。

厚生省はマスコミに大々的にこの情報を流した片方で、こっそりと『診療報酬点数表の改定等に伴う実施上の留意事項について』という通達を二十三日同日に出し、ビタミン剤の投与の対象に、『高カロリー輸液療法実施中の患者を含む』このことは、厚生省自らが、自らの保険診療上の指導の誤りを認めたものである。

前の国会で患者負担を強いる医療保険の改悪が行われた。さらに政府・与党の財政構造改革会議の最終報告に述べられているように、来年度の社会保障費も大幅に削減する案が出されている。財政健全化計画の下に、患者負担が増やされ、医療内容の制限が強化されることになる。今回の事件のような悲惨なケースが新たに生まれてくるのが予想される。

患者の権利が保証され、国民が安心して医療にかかれるような医療制度の改革こそが必要であると考えている。

患者投稿

現在の政治と将来展望について

山森 富雄 (金沢市米泉町・70歳)

通常国会が終了した。この国会が私たちの生活に及ぼす影響や、二十年後の高齢社会について考えてみたい。

この度の通常国会では、一九九七年度予算案を三月

大脳の前頭葉の神経が、軸(さや)を被って完成するのは二十歳過ぎです(京大霊長類研究所教授・久保田鏡)。他人を思いやり、他人の体と心の痛みを感じ、他人を助ける喜びを味わうのは、前頭葉の働きです。前頭葉が成長するこの時期に、愛してもらおうとか、思いやりのある行動を受けるとか、周囲から認められるなどの良い刺激を受けると人間的に立派に成長すると考えられています。

二十歳未満の若者は、学業や進学、交友にまぎれず、心はずぐに傷付きます。はじめは憂鬱で、やる気がなくなり、どこ

も自己中心的になり、他人が自分に被害を与えても悪くないのに腹痛や胸痛が出てきます。考え方も人のせいにします。このように物事を判断する能力が低下しているにもかかわらず、自分が病的であると自覚していません。これが思春期挫折症候群です。(筑波大精神科・助教・稲村博)

二十歳未満の若者は発達途上人です。「思いやり」のような良い刺激が、彼らに前頭葉の良い発育と良い機能をもたらすのではないのでしょうか。

彼らが社会的に立派な大人に成長するように、家庭、学校、社会が協力することが今こそ必要です。

年少者の凶悪事件の多発に思う

0 生

今回の談合政治となった。今回の通常国会では、重要法案が目白押しであった。まず、米軍用地の特措法の改正案が、沖縄県民を逆なでするようにならぬよう、衆参両議員で圧倒的賛成多数により成立した。また、私たちの生活を直撃する医療保険改革法案も、保険医協会などが行った患者負担増に反対する署名、一千八百万余りの血の叫びを無視して、与党三党による密室の協議で、薬剤負担増などで合意して法律案は成立した。医療費の赤字解消の最大の目玉であった薬価基準制度を廃止して、市場取り引きの実勢にゆだねるといふ。

わが国の新薬は、発売して九年以内のものが薬全体の四九・五パーセントを占めており、新薬のピカ新薬

は研究に長い年月と多彩の研究費がかかり、その割合は三〇パーセントと言われている。もう一つのゾロ新薬は、外国の新薬の分子構造をほんの少し変えた程度のものでほとんどであるという。このゾロ新薬の上位三位を除いたものを市場取り引きの実勢にゆだねることとしたことが、医療改革法案をすんなりと成立させた最大の原因である。次に、私たちの今後の生活に最も大きなウェイトを占めるものとして「財政構造改革の推進方策」が六月三日の臨時閣議で決定した。この推進方策で一番の問題点は、各事業の根本的な見直しが行われなかったことである。国鉄清算事業団の赤字二十七兆円などは、その処理によっては税金投入

が必要となる。この推進方策は財政の危機のみを強調したものであり、年金・医療・介護制度などの将来像は全く描かれていない。社会保障の自己負担はまさに国民が選択する問題であり、この点を国民に十分問うているのであるか。

行財政改革で「聖域なし」が歌い文句になっているが、福祉が最も大きく後退する可能性が大きい。二十年后の高齢社会に向けて、福祉は高齢者の心のよりどころである。

私たちは国民の声を集結して、来年の参議院選挙までの間、苦しい闘いを乗り越えなければ明るい二十一世紀は期待できない運命にある。余りにも現在の政治は情けないと思わざるを得ない。

緊急 理事座談会

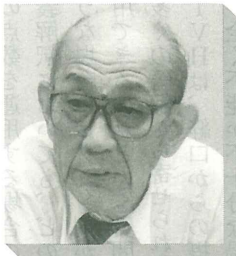
今後の抜本改革許すな！ 県民とともに運動強化を

七月十六日、患者負担を二倍、三倍に引き上げる前代未聞の悪法「医療保険改革関連法案」が、自民、社民、さきがけ、太陽各党の賛成多数で可決・成立しました。

二月十日に法案が出されてから保険医協会・保団連では様々な反対運動を繰り広げてきましたが、残念な結果になりました。

保険医協会理事会では、法案成立の翌十七日に、これまでの運動の反省と、今後画策されている医療関連法案についての反対運動の方法を考えるため、緊急理事座談会を開催しました。ぜひ、ご一読いただき、会員の先生方のご意見・ご要望などを心よりお待ちいたします。

患者の生の声集めた 健康保険二一九番



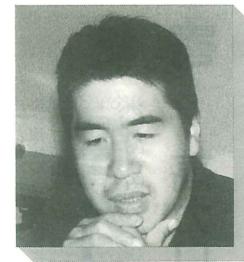
安藤 良一 副会長

【司会】六月十六日、健康保険法「改正」案が可決してしまいました。一生懸命に反対したのですが、われわれの主張は通りませんでした。それがまず反省の第一点じゃないかと思えます。

すなわち患者負担だけの「改正」を阻止することができなかった。それから、「健康保険二一九番」では非常にたくさんの方々の反対の意見が集まりましたが、多くの国民の声が結果として政治に反映しなかったとか、いろいろ問題を残

【司会】署名運動にしましても、今までで最高の成果ですね。

【事務局長】合計で六万二千七百七十一筆です。一九八四年の健保法「改正」のときが一万五千七百筆です。これだけ呼びかけてやったことは、かつてありませんでした。



大平 三四郎 理事

【高松】こんなにたくさん

住民と一体の運動で 過去最高の署名数

【司会】署名運動にしましても、今までで最高の成果ですね。

【事務局長】合計で六万二千七百七十一筆です。一九八四年の健保法「改正」のときが一万五千七百筆です。これだけ呼びかけてやったことは、かつてありませんでした。

【高松】こんなにたくさん

健康保険法改悪で

【高松】今度の運動で分かったことのひとつに、国会議員がいかにか医療関係者からの情報を得ていないかという



井沢 宏夫 理事

【高松】住民はほとんど知らされていなかったんですね。署名を依頼するときに



高松 弘明 会長

新潟県保険医会が “小児薬剤”で健闘

【司会】小児の薬剤自己負担がなくなったのは、保団連や小児科医会の力があつたのでしょうか。

【事務局長】最初に新潟県保険医会の小児科の理事の先生が、小児科の薬剤負担が逆ザヤ現象となっていました。

【事務局長】最初に新潟県保険医会の小児科の理事の先生が、小児科の薬剤負担が逆ザヤ現象となっていました。

【西田】今回の法案について

【西田】今回の法案について

国会への陳情だけでなく 情報提供も大切

【司会】そのほかに今度の運動が与えたインパクトというのは国会そのものにもあつたんだらうと思

【司会】そのほかに今度の運動が与えたインパクトというのは国会そのものにもあつたんだらうと思

【西田】今回の法案について

【西田】今回の法案について

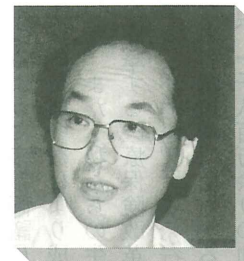
患者・住民はほとんど 知らされていなかった

【西田】今回の法案について

【西田】今回の法案について

座談会 出席者

- 明一 祐夫 樹徹 貴夫 己人 里一
- 弘良 甚宏 三政 邦直 和米 順良
- 松藤 矢沢 平平 多森 藤田 田田 藤
- 高安 大井 大大 喜小 近西 原平 神
- 会長 理事 理事 理事 理事 理事 理事
- 会副 副理 副理 副理 副理 副理 副理
- 事務局 長 副 長 副 長 副 長 副 長 副 長
- 司会/安



西田 直己 理事

【事務局長】最初に新潟県保険医会の小児科の理事の先生が、小児科の薬剤負担が逆ザヤ現象となっていました。



神田 順一 事務局長

(6面のつづき)

保険改革の説明をする、
「はじめて知った…」とい
う人が大部分でした。サラ
リーマンで自己負担が割
から二割になることすら知
らない人がたくさんいて驚
きました。政府は肝心なこ
とは知らさない傾向があり
ますし、マスコミも政府発
表をそのままのみにして
いるので、ぜひこちらから
正しい資料を提供しなけれ
ばなりません。そのため
は、大いに勉強する必要が
ありますね。
【大矢】署名については、
今回は積極的に患者さん
にお願いして、五百人ほど
集めました。

県民と一緒に運動は 同じレベルに立って



小森 貴 理事

【近藤】署名や県民の意識
も大切ですが、どの問題も
みんな含めて、医師がどう
いう考え方を持ってこれを
考えるかが大切です。結局
今ハングリーではないです
ね。健康保険法が変わって
もそんなに大きなダメージ
がなければ必死になること
はないわけですから。そう
いうことがあるから、今の
改正にしても、修正にして
もあまり真剣に考えなくて
も医者だったら何とかやっ
ていけるだろうという気持
ちがあるんじゃないですか
ね。医療改革のいろいろな
ものを考えていく中でそう
いうものが根底にあれば、
医者が一つにまとまるのは
不可能だと思います。県民
と一緒に運動するのなら、
医者もそういう立場と同じ
レベルの考え方を持ってい
たいと思います。



大矢 甚祐 副会長

【西田】県医師会、金沢市
医師会で、今の健康保険法
改正の問題がメインテーマ
として討議されたり話題に
なったりしたことはほとん
ど無かったと思います。
【小森】日医の糸氏副会長
から各県の医師会長あてに、
「与党の医療改革協議会の
案を了承したのでその旨通
達する。したがって各県の
医師会ではそれを了解する
ように」という文書があり
ましたね。あれは一般の会
員にとつては突然の裏切り
というか、非常にショッキ
ングなことでした。医師の
団体としては保団連、保険
医協会は最後まで抵抗し続
けたという意味で、やはり
意義があっただろうと思っ
て、何かご意見を聞きた
いと思います。

新聞意見広告で 八十五人の会員が募金

【司会】北陸中日新聞に意
見広告「国民負担をこれ以
上増やす健康保険法改正案
にはわれわれ医師も絶対反
対です」を出しました。募
金に協力していただいた方
が八十五人で、五十六万円
集まりました。この意見廣
告についてご意見を聞きた
いと思います。効果があっ
たでしょうか。
【小森】結果からいえば無
駄だったかもしれない。無
駄だとしてもいいですね。
しかし八十五人の方が募金
をされたというその数も、
はるかに予想を超えました
ね。理事にプラスαくらい
かなと思っていましたから。
【高松】協会としては本当
に感謝しています。広告で
すから効果があつたかない
かは全く分からないわけ

今後の対策を論議

すけれども、結構皆さんの
目に触れているのではない
かと思えます。「医者のわ
れわれも反対です」という
のは、相当皆さんの目に入っ
ているとは思いますが。ある
程度効果があつたと信じた
いでですね。

医師会との違いは 国民と汗を流す



喜多 徹 理事

【司会】今年の秋から「医
療制度抜本改革」で、第二
弾というか本番が始まりま
す。これについてこれから
われわれはまた関わってい
かなければならない。
【大平政】医者一人ひとり
にアンケートを取って、
「今回の案に賛成ですか、
反対ですか」というと、多
分、反対の人が圧倒的に多
いでしょうけれども、それ
では自分でその反対のため
に汗を流すかという、そ
の間にもすごいギャップ
があるんですね。
【司会】保険医協会や保団
連は、国民と共に汗を流す
ところが医師会との決定的
な違いです。これまで作り
上げてきた国民との信頼関
係はわれわれの財産です。
医師会や歯科医師会には、
そもそもそんな考え方は持っ
ていません。だからわれわ



平田 米里 理事

【近藤】日医への批判は簡
単だけれども、じゃ日医に
代わるものをだれがどうし
てつくるのかという非常に
難しいと思うので、そこ
のところを保険医協会はど
んなふうやっていくのか
が大切だと思います。
日医も変わろうとするけ
れども、なかなか変わり得
ない組織でもあるのでしょ
う。そういう見方で日医を
見ることも必要だと思いま
す。

弱者にしわ寄せした 国家財政危機論

【司会】今度の患者負担増
という法案が決まった時点
で、恐らくほとんどの国民
の方は、これだけ痛みを
をかぶったのだから、今度
は医療機関側が痛みをかぶ
るべきだという意見が大い
に出てきそうな気がします
が、いかがでしょうか。そ
ういう点でわれわれがもし
同じように住民や患者さん
に何かを訴えようとする
ときに、このことを押さえて
おかないと逆効果になるの
ではないかと思えます。た
えば財源論についても押
さえておく必要があると思
います。
【喜多】本当に財源がない
のかというと、諫早湾の干拓
にあんなにお金を使ったり、
要するに使い方の問題です。
もともと国民が本来に必要
なものに限られた財源を税金
にしろ社会保障費にして
も、使われるという観点で
何かアピールするとかいう
要するに国の集めた税金の
取り合いとか使い方の問題
が、今回の改正では結局弱

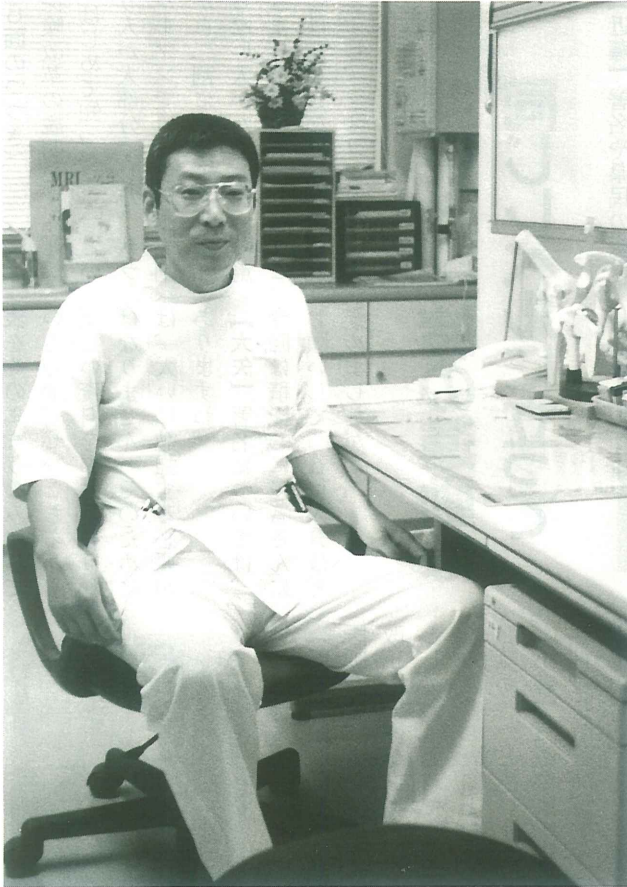


原 和人 理事

弱者に全部しわ寄せをして、
弱い人から不足のものを取っ
てやるという考え方はな
んです。政府側からは金がな
い、借金大国だからますま
す削るという方向性はもう
見えている。それを打開す
る強力な運動論というか、
理論体系を持って運動を進
めていかないと負けてしま
うと思うんですけど。

運動の理念はあくまで 国民の健康を守る

【司会】国民の健康、命を
守ること、そのための
社会保障が一番基本でな
いかという理念は、われわ
れはいつも捨ててはならな
いと思うんですけど。その辺
が今度の医療保険の改悪に、
われわれが主張した基本的
な理念なんですから、これ
からの運動においても必ず
最初に掲げて行動するとい
うことが大切だと思います。
【高松】医療保険をめぐる
問題は、今や医療関係者だ
けで解決できないことがは
っきりしてきましたね。住民
の人たちと共同行動をとら
なければどうにもならない
時代になりました。医師だ
けで解決できるとの思い上
がりから、早く脱却すべき
でしょう。
しかし、医療関係者は節
目節目では、プロとしての
リーダーシップはとらなけ
ればならないと思います。
【平田】強い人間は別に助
けてくれなくたって自分で
生きていけるんですよ。と
ころが実際には弱者の意見
というのは無視され、強い
人間の言うことばかりを政
治家が代弁する。これでは
まづいというところをもつ
て言わないといけないです
ね。
【高松】患者さんの不満や
願望を受け止めることがで
きるの、われわれだけで
ということも今度の運動か
らよく分かりました。
【原】私はこの法律が成立
したことによる影響につ
いて、まだ患者さんには実感
として分かってないだろう
と思うんです。患者さんが
「私、どうなりますか」と
いう形でいろいろ問われる
んですけれども、九月一日
から本当に大変な状況だと
いうことが分ってくるので
はないかと思っています。
来年度に向けて負担がさ
らに増えるということなの
で、そういう点では国民の
怒りをもつと強くなるだろ
うし、それにどう訴え、ア
ピールし、医療をよくする
運動をしていくのかという
ことが大事ではないかと思
います。
【司会】ありがとうござい
ました。最後に結論を出し
ていただきたような感じが
致します。



開業すると雑用が多過ぎますね...と、国下先生

おねおねおしませ

英正 国下

先生の巻

国下整形外科医院

七尾市大和町チ部15の3

自己研鑽を忘れずに スポーツ医学に力を注ぎたい

今回は七尾の国下整形外科医院におじゃましました。先生は私の高校時代の先輩で、本当にぎゅくばらんでなんでも相談できる兄貴のような存在です。

と、いうわけで、早速、「ミスター整形外科医」のお城を拝見に伺いました。

(聞き手/大平政樹・金沢市・外科)

覚悟はしてたが 雑用が多過ぎる

—最初にこれまでの略歴についてお話いただけますか。

【国下】一九七六年に川崎医科大学を卒業した後、金沢大学整形外科に入局しました。その後、北陸三県の

各病院で勉強させていただき、開業までは県立中央病院に整形外科部長として勤務していました。

【国下】一九七六年に川崎医科大学を卒業した後、金沢大学整形外科に入局しました。その後、北陸三県の

【国下】そうですね。勤務医時代は特にスポーツ外傷に興味を持って診療に当たってきました。石川県の企業の野球部、ラグビー部などのチームドクターなどをお引き受けし、特にラグビーとの関わりは深く、カナダ、オーストラリアなどの遠征に同行したこともあります。

—開業すると、なかなか自分の興味のある分野に没頭できないというジレンマがあると思うのですが、その点についての抵抗はありませんでしたか。

【国下】もともと医者になろうと考えていたところから、いつかは故郷の七尾へ帰って地域医療に取り組みたいという気持ちが強かったです。そういう意味ではあまり迷いませんでした。むしろ、自分のこれまでに培ってきたものをもっと第一線の現場で試し、それで回りの患者さんに喜んで頂ければ...というのが先にありましたね。

【国下】開業してからいろいろ大変だったと思いますが、一番のご苦労は何でしょう。

【国下】うーん。やはり覚悟していたとはいえ、医療以外にすることがあまりにも多いということですね。事務長の真似ごとから、雑用まで...。これが面白くないし、ストレスです。

【国下】運動不足になるのがゴルフでも...と思うのですが、開業以来忙しくて一度も行っていません。

—最後に、保険医協会や保険医新聞について何かコメントを頂けますか。

【国下】入会するまでは、こんなに活発に活動されていることを失礼ですが知りませんでした。開業医、患者さんのためにますます頑張っていたのだと思います。

—とにかく、わが先輩ながら、いろんな方面に活躍されるそのエネルギーには感心します。国体の石川県選手団チームドクターを兼任される多忙な先生は、息子さんにも野球を教えますか。

【国下】そうですね。勤務医時代は特にスポーツ外傷に興味を持って診療に当たってきました。石川県の企業の野球部、ラグビー部などのチームドクターなどをお引き受けし、特にラグビーとの関わりは深く、カナダ、オーストラリアなどの遠征に同行したこともあります。

—開業すると、なかなか自分の興味のある分野に没頭できないというジレンマがあると思うのですが、その点についての抵抗はありませんでしたか。

【国下】もともと医者になろうと考えていたところから、いつかは故郷の七尾へ帰って地域医療に取り組みたいという気持ちが強かったです。そういう意味ではあまり迷いませんでした。むしろ、自分のこれまでに培ってきたものをもっと第一線の現場で試し、それで回りの患者さんに喜んで頂ければ...というのが先にありましたね。

【国下】開業してからいろいろ大変だったと思いますが、一番のご苦労は何でしょう。

【国下】うーん。やはり覚悟していたとはいえ、医療以外にすることがあまりにも多いということですね。事務長の真似ごとから、雑用まで...。これが面白くないし、ストレスです。

【国下】運動不足になるのがゴルフでも...と思うのですが、開業以来忙しくて一度も行っていません。

—最後に、保険医協会や保険医新聞について何かコメントを頂けますか。

【国下】入会するまでは、こんなに活発に活動されていることを失礼ですが知りませんでした。開業医、患者さんのためにますます頑張っていたのだと思います。

—とにかく、わが先輩ながら、いろんな方面に活躍されるそのエネルギーには感心します。国体の石川県選手団チームドクターを兼任される多忙な先生は、息子さんにも野球を教えますか。



明るいスタッフに囲まれて

【国下】開業してからいろいろ大変だったと思いますが、一番のご苦労は何でしょう。

【国下】うーん。やはり覚悟していたとはいえ、医療以外にすることがあまりにも多いということですね。事務長の真似ごとから、雑用まで...。これが面白くないし、ストレスです。

【国下】運動不足になるのがゴルフでも...と思うのですが、開業以来忙しくて一度も行っていません。

—最後に、保険医協会や保険医新聞について何かコメントを頂けますか。

【国下】入会するまでは、こんなに活発に活動されていることを失礼ですが知りませんでした。開業医、患者さんのためにますます頑張っていたのだと思います。

—とにかく、わが先輩ながら、いろんな方面に活躍されるそのエネルギーには感心します。国体の石川県選手団チームドクターを兼任される多忙な先生は、息子さんにも野球を教えますか。

【国下】開業してからいろいろ大変だったと思いますが、一番のご苦労は何でしょう。

【国下】うーん。やはり覚悟していたとはいえ、医療以外にすることがあまりにも多いということですね。事務長の真似ごとから、雑用まで...。これが面白くないし、ストレスです。

【国下】運動不足になるのがゴルフでも...と思うのですが、開業以来忙しくて一度も行っていません。

—最後に、保険医協会や保険医新聞について何かコメントを頂けますか。

【国下】入会するまでは、こんなに活発に活動されていることを失礼ですが知りませんでした。開業医、患者さんのためにますます頑張っていたのだと思います。

—とにかく、わが先輩ながら、いろんな方面に活躍されるそのエネルギーには感心します。国体の石川県選手団チームドクターを兼任される多忙な先生は、息子さんにも野球を教えますか。

健康保険法改定に伴い 県の医療費助成見直しの動き

石川県が実施している福祉医療制度には、老人医療費助成、心身障害者医療費助成、乳幼児医療費助成があり、先国会で成立した健康保険法改定では、新たに外来薬剤費負担が導入されましたが、六歳未満児は免除されており、ゼロ歳児(外来、入院)、一歳児(三歳児(入院のみ))を対象とする乳幼児医療費の取り扱いは従来通りです。

六十九歳の老人医療費助成では、「七十歳以上の老人保健法適用者との整合性から、六十歳以上は薬剤にかかる一部負担金を助成対象から除外する」(県長寿社会課)の見解から、外来は一回五百円(月四回まで)を超えた金額(ただし、薬剤費を除く)、入院は一日千円を超えた金額が申請により、償還払いとなります。

身体障害者手帳一、二級および療育手帳A、B1(入院のみ)所持者を対象とする心身障害者医療費助成では、現在は自己負担なしの現物給付(ただし、六十五歳以上の老人保健法適用者は償還払い)となっており、健康保険法改定に伴い、健康保険法改定に準じ、県厚生部では支払方法を現物給付から償還払いに、一部負担の導入など心身障害者医療費助成の改悪を検討しているといわれており、「住民の安全、健康および福祉を保持する」地方自治体の役割に反する行政の姿勢が問われています。

一方、金沢市は六月議会において「老人等の医療費助成に関する条例」の一部改正し、七十歳以上の寝たきり、痴呆の者および老人保健法適用の六十五歳以上、重度心身障害者は薬剤負担金を助成対象に追加し、九月以降も従来通り、自己負担なしの取り扱いとなります。

このような金沢市の動向は、県単独事業をはじめ、県下市町村の福祉医療制度に大きな影響を及ぼすもの期待されています。

保険医協会では、八月上旬に県厚生部長に対し、福祉医療制度の改善・充実を求めて要請することになっています。

井をめぐせ」と言う、子供さんにも野球を教えますか。



もっと広いスペースが欲しいと、スタッフの皆さん
左から渡瀬伸江指導員、木上勇所長、津田喜久子指導員

障害を持つ人たちの施設

シリーズ14

精神障害者小規模作業所
ひまわり共同作業所
所在地/河北郡津幡町加賀爪ハ120
☎076(289)5106
設置者/河北郡精神障害者家族会「のぞみ会」

病氣と偏見、 その二重苦の中で

ひまわり共同作業所指導員

津田 喜久子

ひまわり共同作業所は、一九九〇年九月に県内で三番目に設立された精神障害者小規模作業所です。

河北郡の精神障害者家族会の「のぞみ会」が、石川県津幡保健所(現、石川県中央保健所河北センター)の協力、支援のもとに設立し、運営主体となっています。当初より、保健所のメンタルヘルスボランティア講座を受講した地域の方々の協力を得、「ひまわり友の会」として現在まで支えていただいています。国、県、



1カ月の工賃は、最高で7,000円程度、
もう少し割りの良い仕事がしたいのだが...

精神病は心の病氣であり、精神障害は目に見えない障害です。そのため、誤解と偏見が生まれ、精神障害者とその家族は、精神病という病氣そのものと、偏見という二重の苦しみの中で生きていくのです。

病氣による自己の喪失、自信のなさ、抗精神病薬による副作用、また、長い入院生活による生活習慣への対応の悪さもあり、「生活のしづらさ」という障害をかかえています。近所に内科医院があっても偏見への恐れがあり、抗精神病薬の服用中であることを話せないため、受診しないことが多いようです。

ゆったりと広い、 スペースが欲しい

ひまわり共同作業所では退院後も治療を続けている患者さんが地域で暮らしていくために、自分自身を取り戻せるよう、また自信を回復できるように、そして人との交流の中で調和を図ることができるよう、軽作業

ひまわり共同作業所

「見学」後記

ひまわり共同作業所は、木造二階建ての急な階段を上った二階にありました。無認可の作業所ながら、国・県および河北郡の五町が共同で補助金を拠出しているとのことなので、もっと立派な施設を想像していましたが、聞けば町役場が倉庫に使っていた建物の一部を無償で借り受けているとのこと。作業場、休憩室、事務所が、このスペース一つでは少々狭すぎるのは、素人の筆者にも容易に想像できます。床が抜けな



ですが、どここの施設でも同じように指導員の方々は元気で、「もっと広いければ作業効率が上がるし、もっと多くの精神障害者を受け入れるのに」と残念がられる一方で、

ありませんでしたか」とお聞きすると、「まったくありません」と一言。よくマスコミが犯罪者に

ついて精神病の経歴を指摘することがありますが、最近、某地元報道機関がそれを報道した際に「そんな関係のない情報を流さないでほしい」と抗議

されました。感心させられます。

三人の方々が口を揃えて言われることは、精神障害者は社会の歪の被害者だということ、差別が精神障害者の回復を遅らせているとの指摘でした。

様々な施設を実際に拝見させて頂くことで、日本の社会保障制度の貧困

や人権に対する意識の希薄さが改めて実感させられます。教育を社会を、

あるいはその両方を皆の力で変えていく必要を、くづく感じさせられます。(事務局 杉野洋一郎)



金沢から約1時間、尾口村役場の裏手に建つミントレイノ



隣接するハーブ園

栗野先生の -その2- ぶらり石川

ハーブの里 おぐちミントレイノ (尾口村役場裏手)

ハーブのユートピアで 心身共にリフレッシュ

栗野 利雄 (金沢市・内科)

六月十六日(木)午後、編集部命を受け、白山麓尾口村のハーブピア「ミントレイノ」を訪れた。梅雨の晴れ間を縫って、台風情報に耳を傾けながらの取材となった。

六月五日にオープンしてほやほやのミントレイノその場所は、ヨーロッパ・アルプスの白山とも称されるモンブランの登山口、スイスのシャモニーを連想させる地形がまず気に入った。この日、梅雨とは思えな

い陽光がさんさんと照り返し、金沢市内は正午の段階

で三十度を超える真夏日となっていた。杉野事務局員が運転する保険医協会所有

の高級車?は、冷房病予防装置が付いているのか、エアコンからは冷気が出てこ

ない。同乗したパートナー、北川映子女史の「窓を開け

ましょう」との提案が、われわれを熱射病の危機から救う結果と相成った。しか

しながら、鶴来町を過ぎ、四方が重畳たる山波の懷に抱かれるころには、高原の

清涼に包まれていた。なぜかこのころから、エアコンは快調に冷気を吹き出してきた。

尾口村役場の裏手の丘にミントレイノは眠っていた。と、言うより木曜日の午後というのに、訪れる観光客で賑わいを見せていた。こんな山間僻地にハーブのユー

トピアが現出するなど、まったく、おとぎ話の世界である。現実にはハーブティータ

イム、ハーブスクール、ハーブウォーク、ハーブコミュニティ、ハーブショップなど、数々のメニューが揃

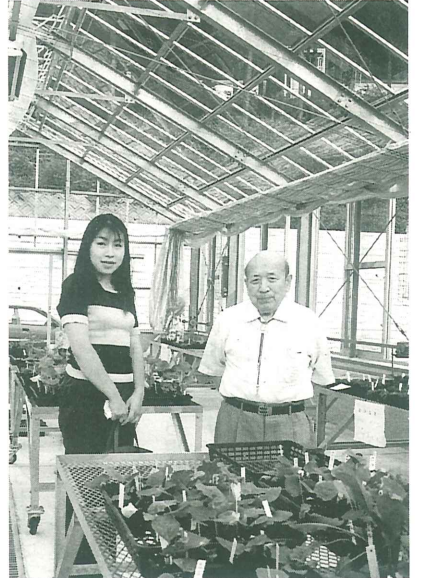
えられ、世紀末の暗雲を吹き飛ばす作用を持つ豪華な商品群がホールを埋めている。世紀末に疲れた人間た

ちの神経を、ハーブミントの女神はどこまで癒してく

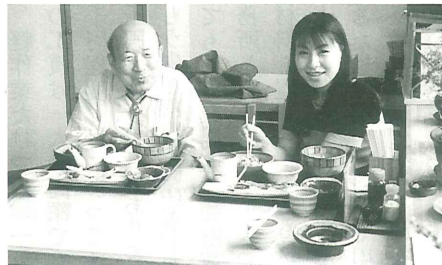
れるのか、われわれ三人の取材班はみずから人体実験を試みた。私たちは、ハーブの香りに浸り、オリジナルブレンドのハーブティ



館内はハーブ・グッズがいっぱい



ハーブの苗も売っている



昼食は浄瑠璃茶屋がおすすめ

ちなみに石川県石川郡尾口村字女原甲五十八がミントレイノの本籍地である。金沢市内からも小松市内からも車で約一時間の行程である。

最後にとっておきの情報を一つ。尾口村役場から車で五分ほど白峰村方面を指すと、右側に「浄瑠璃茶屋」が現れる。迷わず二階へ上がるとそば湯の香りが漂ってくる。ここの「麦とる飯」と「そば」は、地元



ホーチミン市人民委員会とホーチミンの銅像(左端が筆者)

服部真ドクターの ベトナム訪問記 (10回シリーズ)

ベトナムの光と陰 *第3話* 「シン・チャオ」 ホーチミン市到着

私たちが泊まったピクトリーホテルは、旧大統領官邸のすぐそばにある。水洗トイレ、シャワー、テレビ、クーラー付きのツインで一人二千円程度。パソコン通信、ファックス完備のビジ

一九九六年十一月二十八日午後三時、気温二十三度。タンソンニユット空港の入国カウンタに並んでから一時間以下かつて、やっと税関を抜けた。



外国語およびコンピューター学校に通うホーチミン市の子供たち

あいつは「シン・チャオ」、店でお姉さんと呼ぶときは、「ム、おばさんなら「チ」、ありがたうは「カム・オン」、How are youは「バオ・ニエム」、自己紹介は、「トイ・テン・ラ・名前」、「トイ・ラ・バクシー(博士・医師の意)」、ベトナムで人気のセーラーマンの「月に代わってお仕置き」は「ニャンザン・マツチャン」である。「チャウ・イ」(注意)、「フオク・グー」(国語)、「アイ・クオク」(愛国)など、日本語と似ている発音も多い。

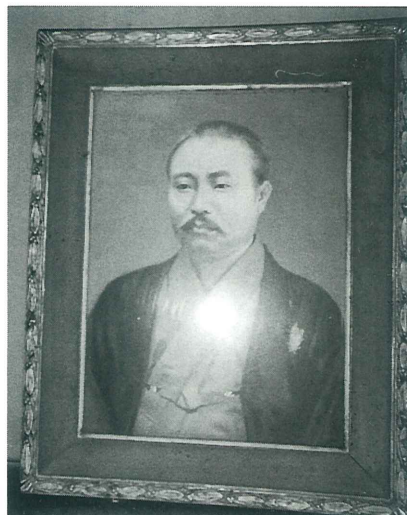
石川県医事文化史跡めぐり

<27>

明治、一開業医の足跡

— 白井清繁 伝 —

多留 淳文 (日本医史学会評議員 金沢市・内科)



白井清繁肖像画

あと二年と数カ月で新しい世紀を迎える。一方、たかが百年前の史跡が消えかけている。石に刻まれた碑文でさえ危ない。今のところ活字にしておくのが一番である。

ところで、明治時代の一開業医、白井清繁(らしい・せいはん)の資料

を幸いにも入手したので紹介したい。

白井清繁は号を三白、幼名を弁之介、湊と言った。嘉永元年(一八四八)二月十五日、能登羽咋郡志々見村(現、羽咋市志々見町)の肝煎の家に生まれた。金沢の田中兵庫猛

らに入門した。

明治二年(一八六九)金沢塩屋町の藩士白井清吾(吉左衛門、厚章、厚次)の娘婿養子となる。生駒権兵衛のお抱え医師として三人扶持の、俸録を受けた。以上、『先祖由緒一類附帳』(金沢市立玉川図書館蔵)による。

明治十年ごろから金沢木町(現・東山一丁目)で開業、二十年代にかけて流行医であったという。そのことは、長男巽を学習院に入れたことをみても想像されよう。ただ、稼ぐだけの流行医でなく、地域医療や学会で活躍していることは特記すべきである。

金沢市医師会の前身、

明治二十年(一八八八)金沢医事共同会社(明治十三年創立)の幹事、次いで明治十八年ごろに発足した石川県金沢区医師組合の幹事(羽咋市飯山家の羽咋に帰郷し開業した。長男巽は学習院を中退、金沢で一時期、薬局を開く。四男の清(わたる)も馬場小学校から羽咋の飯山(いのやま)に転校(後に共に医師)。

明治三十二年(一九〇五)大日本私立衛生会金沢支会評議員(同会雑誌五十二号、一八八八)、さ

らに極めて重要な足跡は、十全医学会の源泉となった金沢医学会が発足当初(明治二十二年(一八八九)から評議員として参加した桑田良夫は、白井清繁の三男・豊の第三子に当

る)、『同会雑誌第一号』、『金沢医学会雑誌』第四号には「全身皮下気腫の治

サイコロジカル・ショート・ショート

マインドコントロール編(その26)

Sヤード

漏れ聞き効果

大石ひろし

還暦を越えてここ数年、ゴルフでのタケシの打球は目に見えて飛ばなくなっていた。かつてグロス七十台のスコアが、このごろは百に近い。筋肉、それも足の筋肉が弱ってか、重いクラブが振り抜けない。そんな時、軽量メタルヘッドの「Sヤード」が販売された。方向性も良く飛距離も出るらしい。

「Sヤードは飛ぶね」
ゴルフ場でそんな他人の立ち話を聞いて、タケシは「Sヤード」を買った。

このような現象は「漏れ聞き効果」(overhead effect)と呼ばれています。ある人がほかの人の会話をたまたま聞いて、その内容に影響を受けてしま

碁

■出題者 七段 向井富治(金沢市・内科)

黒番で脱出出来ます。

(解答は2面です)

この効果が生まれる理由として三つ挙げられています。一つは偶然に会話に接するので、面と向かって説得されるのより受け手に構えが生じにくい。二つ目には、聞こえてくる会話に接したのでないで、その内容から受ける衝撃が大きい。三つ目は、会話をしている人が受け手に影響を及ぼそうという意図がないようにみえるので、受け手に反発が生じにくいのです。

「近いうちに地震がくるらしい」
婦人会で、よその人がそう話しているのを見て、女房が念のため防災用の食料を買って来た。こんな話、ありそうじゃないですか。

'97年保団連地域医療活動交流集会のお知らせ

テーマ「よりよい在宅ケアをめざして」
— 医科・歯科の連携した介護のあり方をさぐる —

日時 9月7日(日) 10時半〜16時

会場 東京・三省堂文化会館二階第一研修室

参加費 一人2,000円(昼食、資料代)

申込み 協会までお電話で ☎076(222)5373

講演 講師 牧野忠康(日本福祉大学社会福祉学部教授)

テーマ ケアマネージメントのあり方を探る(仮題)

事務局休務のお知らせ

八月十四日(木)から八月十六日(土)まで事務局を休務させていただきます。ご了承下さい。

第2回 ドクターズ・ファミリーコンサート

出演者募集のご案内

昨年大好評だったドクターズ・ファミリー・コンサートを今年も開催します。ただ今、コンサートの出演者を募集しております。楽しいコンサートを企画しておりますので、お気軽にご応募下さい。

と き 1997年10月19日(日)
午後6時〜

ところ 読売ホール 1階ホール
(金沢市大手町5の30 ☎076-233-4570)

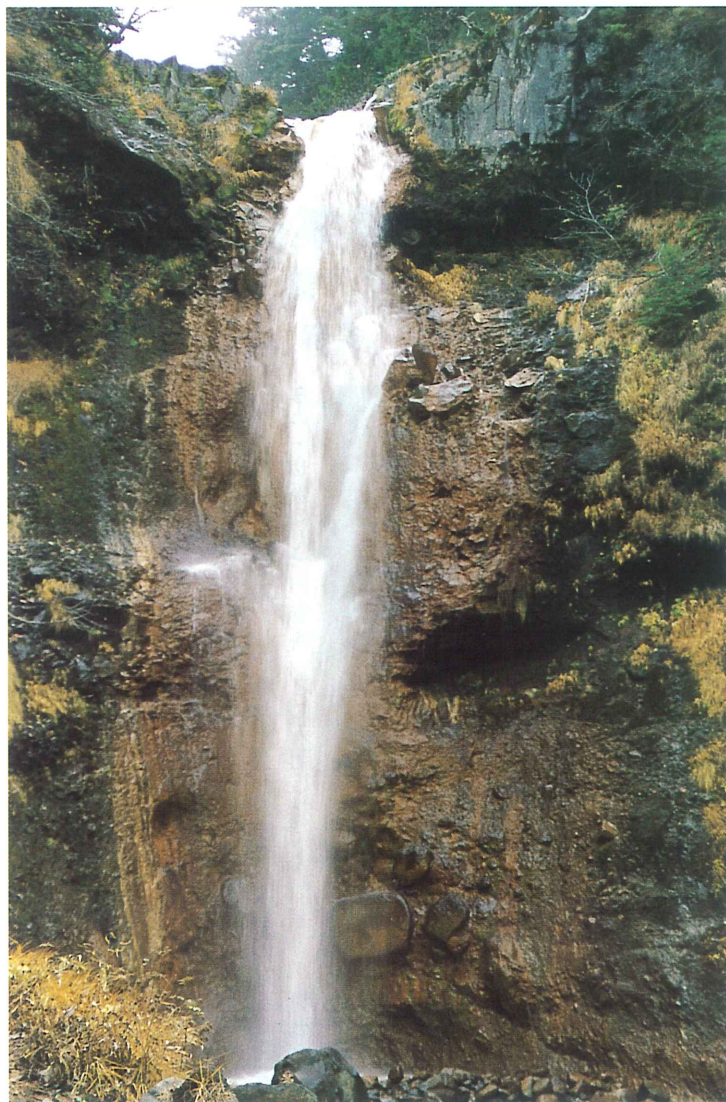
- 応募部門 ① 邦楽(琴、尺八、小唄、謡曲など)
② 洋楽(クラシック、ジャズ、シャンソンなど)
- 曲 目 自由
- 演奏時間 10分以内
- 応募方法 官製ハガキまたはFAXにて応募部門、曲目、出演者氏名、連絡先を記入して保険医協会までお申し込み下さい。
- 参加費用 無料(楽器などの搬入搬出などの費用はすべて出演者のご負担とさせていただきます)
- 問い合わせ 詳細については保険医協会事務局または北山クリニック(☎076-263-2400)の北山先生までお問い合わせ下さい。

主催 石川県保険医協会 / produced by Yoshiaki Kitayama

薄明（琵琶湖）

藤田 士郎（金沢市・内科）

声高の人の声に目を覚ました。テントの外に出ると、ひんやりとした朝の空気が快い。まだ薄暗い中で熱気球一つ、二つ黎明の空に浮かんできた。



仙人滝

勝木 育夫（小松市・耳鼻咽喉科）

富山から国道41号線を南へ走り、高山を過ぎてなおしばらく行くと、小坂（おさか）町に至る。この町は御岳の飛騨側の登山基地で、実に162もの滝があるという。もちろん、道なき道を何時間もかけて行かないと見られないものが多いが、中には簡単にお目にかかれるものも幾つかある。

41号線と別れて小坂川沿いに登り、標識に従って濁河（にごりご）温泉に達する。ここはもう御岳の6合目である。この温泉の付近にも5つばかりの滝があるが、道からすぐ見られるのが“白糸の滝”で、草木谷の方へ10分余り歩いてお目にかかれるのが、この落差30メートルの“仙人滝”である。ここは御岳行者の禊ぎの場である。

冬は滝全部が凍るようで、ぜひお目にかかりたいと思うのだが、そんな時期は道も何時どうなるか分からないので、なかなか行く気になれない。

南極越冬あれこれ

小山 文誉（公立鶴来総合病院外科）

冰山

「第一冰山、目視」の艦内放送に「トコトコ」とブリッジに上ると、遙か遠くに冰山が見えた。晴海埠頭を出航してから、約一カ月たった十二月下旬、昭和基地を目指し南極海を進む「ふじ」艦上のごとである。中には高さが三十メートルに達するものもあり、見飽きぬ大自然の造形美であった。



“第一冰山、目視”



南極海を漂う高さ30メートルの冰山



空から見た冰山

花菖蒲園（石川県森林公園）

後藤田 博之



新聞に、どこのバラ園、ツツジ園、ポタン園、菖蒲園の花が満開との記事が出ると、早速カメラを持って見物に行っています。最近、卯辰山の菖蒲園に行ってきました。皆さんも行かれたことがあるかと存じますが、森林公園（津幡町）の菖蒲園に行かれた方は少ないのではないのでしょうか。

七尾線中津幡駅で下車、タクシーで約30分。公園総合案内所で案内図をいただき、約4時間で菖蒲園着。その他公園内の施設も見学しました。いずれも一度は見る価値のあるものと思いましたが、私のような足の弱い老人には、なかなか行けないところです。